

令和6年度第2回こども・子育て会議開催にあたり「檀原市こども計画たたき案（資料5）」について各委員よりいただいた事前のご意見

1. 事務局説明

当日資料 1

	ページ 番号	番号	内容	対応
1			・構成として、第2章「こども計画の概要」と第3章「檀原市の現状と課題」を入れ替える。 こどもをとりまく社会情勢の中で、檀原市の現状と課題を明らかにいて、「こども計画」の策定になると思うため、体裁として「現状と課題」が先にくるのではないかと考える。	本来の構成としては委員のおっしゃる通りと考えます。しかし今回は、第1章で説明した「こども計画を策定することになった経緯」を受けて、第2章で「どのような計画を策定するのかという計画の大枠」に関する説明を行い、第3章で「計画策定にあたり実施した分析結果」を説明した後、第4章「大切にしたい考え方」につながる流れを作り、敢えて分析結果と重点施策等のつながりがわかりやすいように作成しています。
2	33	④	「特別な支援を必要とする子どもや若者への支援」の中に、適切な支援につながりやすくするため、『支援ハンドブック』のようなものがあればよいと考える。 例）神戸市の支援ハンドブックや和歌山市の子どもの発達支援ガイドブックなどで	委員のご意見は、必要な方が支援につながりやすくなるために必要な内容と思います。「ア.子どもや若者の発達に関する支援の充実」の2つの文章の最後を「適切な情報や支援を提供する」という文言に変更し、適切な支援につながりやすくするための方策も含むことを明確にします。また、今後のこども計画の推進にむけて、関係課に情報提供を行い、実施可能かどうか検討してもらうよう働きかけを行います。
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				